

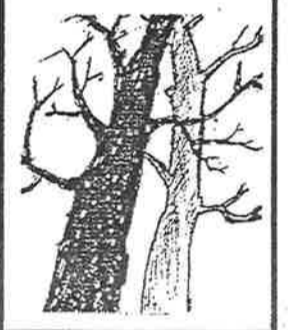


私の人生百年

堀さん多いに語る



発行所
養護老人ホーム
延命園
長崎市寺町32
(0958)22-8563
(題字)池田可宵先生



私はN郡T村で代々刃鍛冶屋をしていたお父つあんと、なかなかの働きもんだったお母かさんの八人兄弟の三女やった。お父つあんなはそんな頃、刃鍛冶はやめて百姓片手に鉈、斧、鎌を作った。お父つあんなはタバコはすうが酒は飲まん人で、面白いことばかり言う人じゃったが兵隊の祝いの膳を食べて中毒になって十日ばかり寝てから死んだとよ。お父つあんなは四十八才、うちは十才の時じやった。お医者さんはお父つあんなば診察する時は馬に乗って「こつてり、こつてり」来よらした。うちはお父つあんな子で八才位までお父つあんと一緒に寝よったとよ。朝起きたらうちの

髪ばすいてくれよらした。十八才まで百姓の手伝いや子守奉公をしたので学校には行かれんじやった。こまか時から牛のはみを切り、水を汲んだ。こどもはからいながら遊んだ。子守奉公に行く時にお母さんから、こんなと言われたことは忘れきらん。よそに行ったら人の物に手をかけたらいかん。人の魂を見る為にならぬとお金を置いたりして試されるとぞと諭されたことを。近くの店の子守をしていた時に、その店の嫁さんが何の為やったかしらん乳のみ子をうちよいて実家に帰ってしもうた。家の人は困ってうちに乳のみ子をからわさせて乳ば飲ませてこいて言わした。一里離れた実家につれていって、泣きながら帰って来たこともあった。十才の時じやった。年とってから和裁の内職で晩の一時に寝ても朝は五



針に糸をとおす堀さん

時六時にきちっと起きよった。今まで人がよか人がよかできて、我が我がでこんやうだから(自分のことは出来るだけ押さえて)百才まで生かしてもろうた。若から人にはあまり干渉せんで生きて来た。自分自分分と思ふとる。百年生きましようと思つてこれ迄生きてきたんと違ふ。なりゆきにまかせて生きていく。なるごとして生きてきた。無学な人間でありながらようこ迄生きてきたと思ふ。長生きの秘訣で別にないけど自分のことはなるだけ自分でする。人を頼たらいかん。髪が落ちてくるのは好かんし、履き物はきちんとせんと具合が悪い。世の中は変わって私らは早うおいとましてもいいとじゃが……ここはいろいろおらすけどみなよかひとですたい。

おしよべり交響曲
—健康の秘訣—

西田 政子 86才
毎日外科に通つてます。
池田スマ子 79才
毎日体操と歩こう会に参加しています。
中村 チヨ 81才
毎朝卵油ば一さじづつ飲まよると。
谷川多恵子 71才
家を出てからずっと、腕を回したり、体の曲げ伸ばしをしたり自己流で体操してました。おかげで10才は若いと言われてます。

- 山口 ツル 85才
特になかねー。毎日そうじはしよるけど。
- 調理の山本さん ?才
一日のうちで食事時間を一番楽しいひとときに入居者との会話が楽しみ。
- 主任寮母の池下さん?才
愛犬ジョンとの毎日の散歩と語らい。ストレス解消にはもって来いです。

今日の外出は？ ちょっと浜ん町まで！

延命園は商店街に近く入居者が出かけやすい環境にあります。

外出の目的も様々で、例えば外食デー（最近ではお好み焼）、グループワーク（カラオケハウス）等行事の一環としてのもや、個人的には、毎日の通院を運動の一つと考えている人、又若い頃

から習っている茶道を入居後も続けたいと現在も通っている人もいます。



ランタンフェスティバル（湊公園）にて

他には、中島川を散歩したり、時には家族と待ち合わせての食事など気晴らしが目的の外出もあるようです

す。

入居者の八割以上が何らかの形で毎日外出されておりますが、買物特にお菓子などの買いすぎが目立ち、食べ過ぎを心配するのは職員だけでしょうか？



キグレサーカス（茂里町）にて

かんちゃん

古句

さくばとて石に布団は着せられず

母親はもったいないがたましい

人生の旅路の中や今日のいま
魁^{まきか}て東宮御所の花ひろく

池田可宵 報

題字（ぎんなん）を書いて下さる書家池田可宵先生の御作です。

私の原爆記
「あの日の時」より
坂本和子

ほんとうに、口にすることも書く事すらも、あの悲惨さは表現できません。受けた者のみ知る地獄です。夕方、我が家へ、たどりつきましたが、口もきけない程でした。右頭部陥没骨折。背中には内出血。臀部は、ガラスの破片が刺さり、足首の怪我は、一カ月位歩けませんでしたから、たぶん、ヒビでも入っていたのではと思います。トイレに行くのも母に背負われ、苦労ばかりかけました。その母も終戦の翌年、四十三の若さで他界しました。今ならば、どんな事でもしてあげられるのと思えば、残念でなりません。

（次号へ続く）

毎週お花のおけいこ
に来ていただいている
坂本先生の被爆体験記
です。



洗たく物を干すKさん

ちよっと
いい顔と

テレビ放映

- 2月 2日〜16日
- 長崎ウエスレヤン短
- 大実習生 森 様
- 3日 ランタンフェスティバル（湊公園）へ
- 7日 散髪奉仕 金子 様
- 8日 手話サークル 様
- 2日 上長崎小学校 様
- 15日 くるみ会 様
- 16日 佳蓉趣味の会 様
- 17日 浜屋（加賀百万石展

2月
きたたり
きたたり



- 18日 北高校様 新聞掲載
- 鶴鳴高校
- 19日 インターアクト様
- 伊豆山老人ホーム 様
- 3月
- 7日 散髪奉仕 金子 様
- 8日 手話サークル 様
- 9日 外食デー（お好み焼へ）
テレビ放映
- 12日 鶴鳴高校
- インターアクト様
- 15日 くるみ会 様
- 24日 栄華会 様
- 31日 カラオケハウスへ



ペンのしずく

長崎手話サークルの月例会で盲導犬キャサリンをア イメイトとして生活されている御夫妻の話を聞く機会があった。視力障害への啓蒙活動や日常生活をスムーズに送る為の環境改善など課題は尽きないようだ。
弱い人によさしい町は普通の人によさしい町だと語る御夫妻。誰もによさしい町づくりはみんなの課題。

（も）